

機械器具12 理学診療用器具  
一般医療機器 体表面用超音波プローブカバー JMDN 70014000

## 経皮用IRプローブカバーSG

### 再使用禁止

#### 【禁忌・禁止】

〈使用方法〉

- 再使用禁止。複数の患者に使用しないこと。

〈適用対象(部位)〉

- 粘膜や創傷面には使用禁止。

#### 【使用上の注意】

〈重要な基本的注意〉

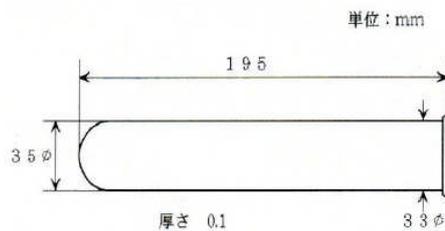
- 本品は経皮プローブ用のカバーです。その他のプローブでの使用はやめてください。又、無理なく被せることができるサイズのプローブ及びそれにマッチしたブラケットを使用してください。
- 刃物等鋭利な器具に触れると破れたり、穴があくことがありますのでご注意ください。キズついたり破れた場合は、新しい製品と交換してください。
- 包装を開封したらすぐに使用してください。
- 本品は使用する人によって、まれにアレルギー症状を起こすことがあります。アレルギー症状が起きた時は、使用を中止し医師に相談してください。
- 使用后、プローブカバーを確認し、破れている場合は、汚染・感染等に留意し適切な措置を施してください。

〈その他〉

- 薬品、溶剤等によっては膨潤したり、浸透したりする場合がありますので確認の上使用してください。

#### 【形状・構造及び原理等】

本品はポリイソブレンゴムラテックス製の滅菌済経皮プローブ用カバーです。



#### 【使用目的又は効果】

体表面で使用する場合、超音波プローブに装着し、体液又は汚れ等から保護するために用いるカバーをいう。超音波プローブ等に穿刺針の刺入方向をガイドするための器具を装着するために用いる機器(ブラケット)を含む。

#### 【使用方法等】

1. プローブの先端(超音波発信部)に超音波用ゼリーを適量滴下します。
2. 本品をその上に置きます。その時に本品の巻き方向に注意してください。(逆向きに置くと巻きほぐせなくなります。)
3. 本品をくるくる巻きほぐしながら、プローブ全体に被せます。被せ終わったらプローブグリップ部と本品の端を一緒に握り、本品を固定します。その際、本品を引っ張りぎみに握り、プローブ先端と本品との間の空気を除去してください。(空気が入っていると画像に影響します。)
4. プローブと本品を一緒に握ったまま操作します。
5. 本品は、ディスプレイ製品であるので、使用後は再使用せず廃棄してください。

#### 【保管方法及び有効期間等】

〈保管方法〉

- 水ぬれに注意し、直射日光、高温や湿気をさけて保管してください。

〈有効期間〉

- 滅菌後2カ年(箱に有効期間が記載されています。)

#### 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

不二ラテックス株式会社

〒328-0006 栃木県栃木市国府町150

TEL.0282-27-5656

